

【第5次津島市総合計画】施策評価シート(2025年度)

施策コード	12
-------	----

まちづくりの方針	1 保健・医療・福祉							
施策	2 地域医療・市民病院							
施策のめざす姿	身近な地域のかかりつけ医と専門性の高い市民病院とが連携し、市民が安心して医療を受ける環境が整っています。また、市民病院が「海部医療圏の医療を守る要」としての役割を果たすとともに、医療・介護・予防・生活支援・住まいが一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の一翼を担い、市民の安心の砦として後方支援を行っています。							
まちづくり指標	現状値 (2019年度)	実績値					目標値	
		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2025年度	2030年度
市民病院の紹介率(%)【市民病院事務局】	53.7	56.0	56.2	58.4	68.9		61.8	67.5
市民病院の逆紹介率(%)【市民病院事務局】	71.2	72.4	86.6	84.8	88.8		81.4	89.8
市民病院の急性期病床稼働率(%)【市民病院事務局】	87.6	72.5	87.6	68.7	76.7		84.7	93.0
施策の方針	担当課	実績・成果						
		今後の方向						
1 地域の救急医療体制の推進	健康推進課	津島地区休日急病診療所による休日診療、在宅当番医制による外科及び歯科の休日診療を実施する。しかし、コロナ禍の影響で、平日夜間診療が実施できておらず、切れ目のない救急医療の提供が達成できていない。 平日夜間診療の再開に向けて働きかける。						
2 地域医療構想を踏まえた市民病院の役割の推進【重点】	市民病院	新型コロナウイルス感染症の感染防止に配慮しながら、急性期医療への注力、在宅医療への貢献を行った。 「地域医療構想」及び「地域包括ケアシステム」を踏まえた役割を、適切かつ着実に果たしていく。						
3 市民病院の経営の効率化	市民病院	津島市民病院の目標を定め、市長・院長等意見交換会において情報共有を行った。大学医局訪問、研修医・実習生の受入等を行い、医療従事者の確保・育成に努めた。「津島市民病院経営強化プラン」実行計画の進捗管理を行った。 「津島市民病院経営強化プラン」遂行のため、「津島市民病院経営強化プラン実行計画」に沿い、全職員一丸となり収支改善・医療の質向上に努める。						
4 地域に根差し、変化する医療に柔軟に対応できる優秀な看護師の育成	看護専門学校	27名が国家試験を受験し全員が合格。(内16名が津島市民病院へ就職) 地域の保健医療福祉を担う看護師養成に資するよう、適切な看護師養成所の運営。						

総括評価	施策のめざす姿の達成状況	「地域医療構想」及び「地域包括ケアシステム」を踏まえた役割、また、「新興感染症」に対応し地域医療を守る役割を、適切かつ着実に果たしている。	評価
			A
	施策のめざす姿の達成に向けて今後必要なこと	「公立病院経営強化ガイドライン」に基づき策定した経営強化プランの推進により、全職員一丸となり収支改善・医療の質向上に努め、経営安定化を図る。	方針
			継続